

日々漸進

校長室だより

H29.7.5

日ごろの支援にみんなで感謝しました！



感謝の会終了後、校長室にて手作りのプレゼントを手にカメラに収まる河合さん(左)と紅林さん(右)

7月5日(水)の全校朝会に、感謝の会が加わりました。日頃、本校の子どもたちのために心を配ってくださっている紅林さんと河合さんに感謝する会です。お二人は、ボランティアの域を超えた愛情あふれる活躍ぶりで、さり気なく子どもたちを支援してくださっています。では、その一端を紹介申し上げます。

まずは、紅林さんが昨年度中に調達された、運動会の鈴割りで使う背の高い木材です。一对のうち1本は反りがあったため、矯正するためにしばらく寝かせておきました。4月に入ると反りが直り、腐食防止等の仕上げ作業をした上で、運動会当日に、見事デビューを飾ることができました。来年度以降、もう竹の調達に奔走する心配はなくなりました。2つ目は、飼育小屋の裏手にある農園の手入れです。本校が所有している耕耘機の刃が小さいため、畑の土を深くまで掘り返すことができないのをみかねてお二人が機械で掘り起こしてくださいました。さらに畝立てのお手伝いや、手作業での除草もしていただきました。お二人の奮闘の様子を見ていた低学年の子と会話を楽しみながら作業をされていたことを後で知りました。もう1つは、プール掃除です。持参された高圧洗浄機で、床面や壁面にしつこくこびりついていた汚れを短時間で落としていただき、6年生の作業時間を大幅に縮めてくださいました。

運営委員会の児童が、感謝状とプレゼント作成と本会の運営をリードしましたが、お二人の善意に対する感謝の気持ちを表すことができた、とてもよい会でした。お二人の背中を手本に、わたしたち職員も全校児童も日々過ごしたいと思いました。